

A bright yellow sun is in the top left corner. Two stylized birds, one pink and one blue, are flying in the sky. The background is a blue sky with white clouds and green rolling hills.

平成28年度

地域創生総合支援事業 (サポート事業)

平成28年度に実施された

「福島県地域創生総合支援事業(サポート事業)」

の実績を紹介します。



福島県県南地方振興局

【一般枠:その他の地域】

新規事業

家族のきずなプロジェクト

【事業団体】公益社団法人白河青年会議所（白河市）

【事業内容】少子高齢化の影響、核家族化の進行及び情報伝達技術の変化等による影響のため希薄となつてしまった地域間、世代間及び家族間の相互のコミュニケーション・結び付きの強化、地域活性化を目的に、昭和の音楽や食等を通して参加者同士のコミュニケーションの促進を図るイベントを開催した。

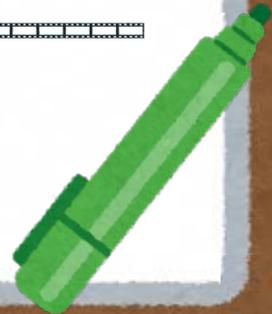
◆イベント名…家族のきずな音楽会

◆開催期日…平成 28 年 4 月 29 日 ◆開催場所…白河市民会館

◆実施内容…○家族への「感謝の気持ち」をテーマにエピソードの募集

○昔の食事体験ブース ○海上自衛隊横須賀音楽隊による音楽会

○市内高校吹奏楽部を対象とした音楽指導



【一般枠:その他の地域】

新規事業

白河応援団

【事業団体】 夢みなみ農業協同組合青年連盟しらかわ地区（白河市）

【事業内容】 夢みなみ農業協同組合青年連盟しらかわ地区と白河商工会議所青年部が連携し、首都圏在住者を対象に白河市内での田植え、野菜の収穫といった農作業を体験や酒造り体験を通して、県産農産物の安全・安心のPRや首都圏在住者と生産者の交流を図るとともに、田んぼアートによる観光のPRを実施した。

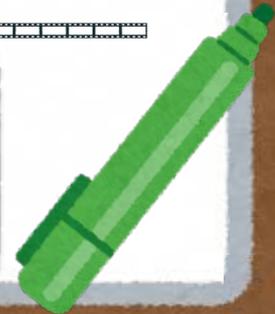
◆実施内容…〇5月29日 田植体験（田んぼアート・純米作付）

〇6月26日 野菜収穫体験（トマト）・田んぼの生き物調査（白河市圃場）

〇9月24日 稲刈り体験・芋煮会

〇12月4日 酒造り体験、野菜のミニ直売

〇2月11日 白河だるま市・新酒お披露目会



新規事業

次世代によるローカルメディア創造事業

【事業団体】次世代によるローカルメディア創造事業実行委員会（白河市）

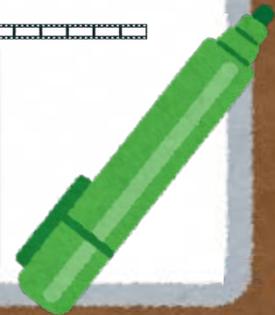
【事業内容】震災から5年目が経過した県南地方の現状を県内外に広く発信し、震災による風評の払拭及び震災の記憶の風化を防ぐとともに、将来的に継続して本県の情報を対外に発信し続ける人材の育成を目的に、県南地方の高校生有志を対象にローカルジャーナリストの育成を行った。

ジャーナリスト、デザイナー、ライター等を講師に、情報発信について学ぶとともに、高校生の目を通した県南地方の今を紙媒体とウェブ媒体で全国に発信した。

◆実施内容…○有識者と地元高校生とのワークショップ

○白河市内・三春町・只見町・南相馬市への取材ツアー

○福島をテーマにしたカルチャー誌「裏庭」プロジェクト



【一般枠:その他の地域】

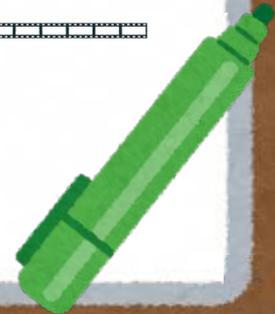
新規事業

第10回記念 宗祇白河紀行連句賞

【事業団体】宗祇白河紀行連句賞実行委員会（白河市）

【事業内容】歌枕の地「白河」のPRを通じた観光振興及び文芸文化の向上を目的に、宗祇の句、白河市の観光資源及び伝統文化を題材とした連句を募集するとともに、作品集の発行を行った。

- ◆応募作品句数…1,464 句
- ◆事業内容…○連句教室の開催 3回（7月30日、8月28日、9月17日）
 - 連句募集（7月1日～9月29日）
 - 表彰式・連句会開催（12月10日）
 - 作品集の発行（平成29年2月中旬）



新規事業

ふくしまの「人と地域」の魅力発信事業

【事業団体】 特定非営利活動法人表郷ボランティアネットワーク（白河市）

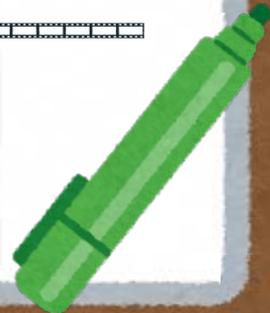
【事業内容】 県南地方の魅力の再発見、交流人口拡大及び若年層の移住・定住促進を目的に、路線バス専用道路「白棚線」等の地域の宝（地域資源）を活用して、県内外の写真家及び地元中高生による対外的なPRを実施するとともに、事業参加者と地域住民の交流の場を設けることにより、地域の活性化を図った。

◆実施内容…○カレンダープロジェクト（参加対象：地元住民、地元中高生、首都圏の写真愛好家等）

- ・地域の宝（名所、特産品、イベントの様子等）を紹介
- ・県内外のイベントやアンテナショップ等で配布

○地域交流事業

- ・かかしまつり（撮影会、講演会、交流会）の開催



【一般枠:その他の地域】

新規事業

しらかわ防災キャンプ実施事業

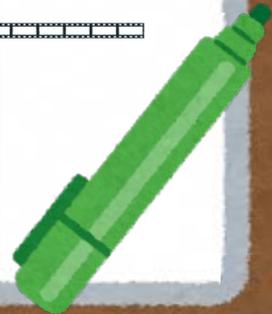
【事業団体】しらかわ防災キャンプ実行委員会（白河市）

【事業内容】地域の防災意識の育成及び東日本大震災等の震災の経験の継承を目的に、被災時に必要な応急技術等をキャンプという親しみやすい形式で実践する「レッドベアサバイバルキャンプ」をしらかわ地域内で実践するため、県南地域の防災関係者とともにも勉強会を実施した。

◆実施内容…○企画会議（4月～8月）

○勉強会

○事業内容の報告と防災意識啓発を兼ねた小冊子作成



【一般枠:その他の地域】

新規事業

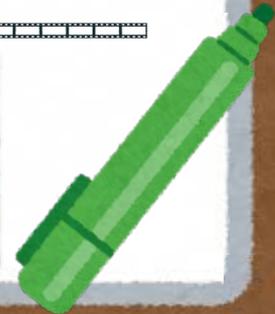
街なかカルチャー教室未来の担い手育成事業

【事業団体】街なかカルチャー教室実行委員会（白河市）

【事業内容】街なかで活躍できる市民を一人でも多く増やすために、「教えたい」、「同じ趣味の人と繋がりたい」と考えている講師候補の市民の方々に、教える場所・繋がる場所としてカルチャー教室という場所を提供し、教室を実施するまでのサポートを行った。子どもたちや地域の住民に対して、様々な活動の体験を通して、現在または将来の地域づくりの担い手育成を図った。

◆実施内容…○カルチャー教室の開催

○カルチャー教室を企画・開催できる担い手の発掘及び育成



新規事業

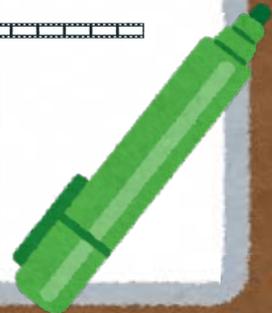
うつくしま絆づくりプログラム

【事業団体】 うつくしま絆づくりプログラム実行委員会（矢吹町）

【事業内容】 東日本大震災による県南地方への避難者の不安とストレスの緩和及び地域住民との交流促進を目的に、伝統文化をテーマとするアートスクールを開催した。

また、県産農産物の風評払拭を目的に、矢吹町との姉妹都市交流によりかねてから交流の盛んな東京都三鷹市の文化団体を対象とした体験ツアーを開催し、本県の魅力と県産農産物の安全性をPRした。

- ◆対象者…白河・県南地区地震原発被災者、小中学生、地元住民
- ◆実施場所…ふるさとの森芸術村、矢吹町内農場
- ◆実施内容…○アートスクール ○三鷹市民おいしい矢吹体験バスツアー
○地元産農産物と芸術を楽しむ会



【一般枠:その他の地域】

継続2年目

ロングライドしらかわ2016 ～魅力あるしらかわを自転車で走ろう!!～

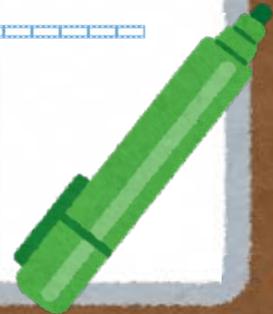
【事業団体】ロングライドしらかわ実行委員会（白河市）

【事業内容】しらかわ地域が有する、伝統文化・特産物・交通の利便性・豊かな自然環境など、様々な財産を県内外に情報発信し、風評払拭と観光交流人口の増加を図るとともに、地域住民の郷土を愛する心の高揚を目指し、白河市及び西白河郡町村の観光名所を回る自転車のロングライドイベントを開催した。

イベントでは、各市町村が誇る景勝地や豊かな自然を肌で感じてもらうだけでなく、各チェックポイントでは収穫期を迎えた米や果物、そばなど地域の産品を食べてもらい、しらかわ地域の良さを食の面からも体感してもらうことで、各市町村の産品についての風評払拭の取組の紹介も行った。

◆開催期日…平成28年10月2日

◆参加人数…545名



【一般枠:その他の地域】

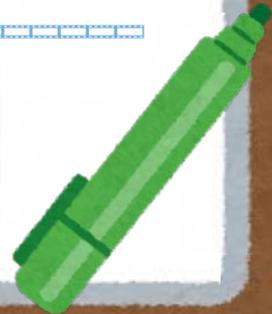
継続2年目

駅伝のまち しらかわ 推進プロジェクト

【事業団体】 しらかわ駅伝競走大会実行委員会（白河市）

【事業内容】 東日本でも有数の駅伝大会として定着した「しらかわ駅伝」の機会を活用して、地域住民がトップレベルのランナーとふれあう機会を創出するとともに、県南地方の中学・高校生及び市民ランナーを対象としたランニングクリニック等を開催し、2020年東京オリンピックに向けた「駅伝のまちしらかわ」のイメージによる地域スポーツ振興を図った。

- ◆実施内容…○ゴールデンエイジ陸上スクール（平成28年7月25～29日）
- ランニングクリニック（平成28年8月4・5日）
- スペシャルトークショー（平成28年9月25日）
- まちなかにぎわいイベント2016（平成28年9月25日）



【一般枠:その他の地域】

継続2年目

ご当地グルメ対決! 「県南S-1グランプリ」 &
「県南ご当地キャラクター・復刻太鼓フェスティバル」

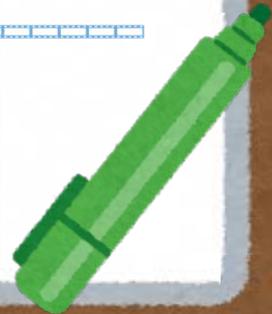
【事業団体】 県南S-1 グランプリ実行委員会（白河市）

【事業内容】 白河市大信地区の賑わいづくり及び風評払拭のため、県南地区 11 商工会青年部が協力して、
県南地方各地のご当地グルメを集めたイベントを開催し、優れたグルメを「S-1 グランプリ」
（SはしらかわのS）として選定することで知名度向上と県南地方の食の魅力をPRした。

◆開催期日…平成 28 年 7 月 9 日 ◆開催場所…白河市大信総合運動公園内駐車場

◆イベント概要

- ご当地グルメ対決 ○県南地区ご当地キャラクターフェスティバル
- 観光及び物産・伝統文化・技術等を活かした展示や紹介
- 復刻太鼓フェスティバル ○親子太鼓教室 ○元気な産業おこしイベント



【一般枠:その他の地域】

継続2年目

NISHIGO バイシクルフェス 2016

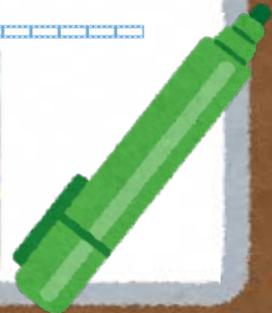
【事業団体】 NISHIGO バイシクルフェス実行委員会（西郷村）

【事業内容】 西郷村の自然や料理などを感じてもらい風評被害を払拭し、来村機会の増加を図る目的で、2日間公道で複数種目に参加することのできる自転車競技の大会を開催し、ヒルクライム、エンデューロ、クリテリウム、キッズレースなどを行った。

◆開催期日…平成 28 年 8 月 20・21 日 ◆参加者数…648 人

◆開催場所…福島県西白河郡大字小田倉馬場坂地内

ヒルクライム 福島県西白河郡西郷村大字真船字芝原地内スタート
旧白河高原スキー場跡地ゴール



継続2年目

わくわく東白川ご当地キャラ祭 in たなぐら

【事業団体】 わくわく東白川ご当地キャラ祭 in たなぐら実行委員会（棚倉町）

【事業内容】 東日本大震災や原子力災害による風評被害で直接的・間接的に被害を受けた地域住民及び地域産業の復興の足がかりとするため、県南地方をはじめ県内各地のご当地キャラや太鼓演奏等のステージ、地元高校生が開発した商品の販売や、地元企業等の出展により地域産業をPRするイベントを開催し、東白川地方の活性化を図った。

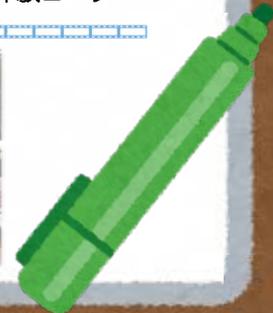
◆開催期日…平成28年10月30日

◆イベント概要…○ご当地キャラPRイベント・PRブース（35体のご当地キャラ）

○東白川郡4町村による農産物・特産品販売コーナー

○東白川郡4町村の特産品（ブルーベリー、ゆず、ダリア、大豆）を使用したイベント

○伝統文化・芸能発信コーナー ○産業PRコーナー ○ものづくり体験コーナー



継続3年目

Decora しらかわ 2016

【事業団体】 Decora しらかわ実行委員会（白河市）

【事業内容】 白河を新しいイメージで「飾り付ける」ことを目的に、中心市街地の商店主と第三者等が話し合っ
て商店街を飾り付け、プロジェクトの集大成としてのイベントを実施し、その魅力を市内
はもとより、近隣市町村へ広く発信することにより、まちなかの活性化を図った。

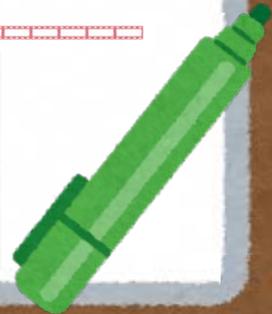
◆業務内容…ODecora まちなかデコレーション(商店主及び市民等、6月～)

ODecora しらかわ（10月5・6日、白河駅前イベント広場・白河市立図書館）

- ・洗練された食の提供 ・ステージイベント ・地元の商店等による物販
- ・ラーメン、そば等の提供による地元の食のPR

ODecora 紅葉・そばまつり

（11月中旬、白河市役所裏側駐車場・谷津田川せせらぎ通り）



継続3年目

東京六大学応援団連盟 「白河復興応援プロジェクト」

【事業団体】東京六大学応援団連盟「白河復興応援プロジェクト」実行委員会（白河市）

【事業内容】県南地方の復興や風評払拭のため、被災地の復興支援をしたいとの熱い想いを持つ東京六大学応援団連盟の学生が、応援団・チアリーディングの実演、吹奏楽部の演奏を行った。また、放射性物質検査の現場や直売所の見学、地元農産物の試食等による農産物の安全性を理解してもらうこと等により、若い力を借りて「元気」と「安全・安心」を県内外に情報発信した。

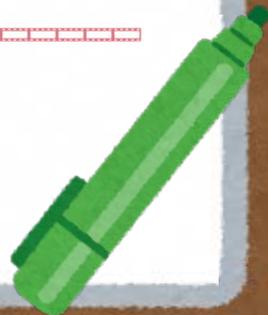
◆業務内容…○東京六大学応援団連盟の応援活動の実演（6月18・19日、白河市民会館）

・応援団・チアリーディングの実演、吹奏楽部の演奏

○大学生と地元高校生の交流

○学生による放射性物質検査の現場や直売所の見学

○学生による地元農産物の試食



【一般枠:その他の地域】

継続3年目

しらかわ 伝統芸能フェスティバル

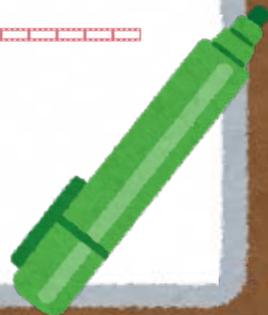
【事業団体】白河まつり振興会（白河市）

【事業内容】地域に根ざした伝統芸能の継承と避難者支援をテーマに、白河の伝統芸能である白河関の踊り流し等により地域の絆を深め賑わい創出を図るとともに、県南地方内外の避難者にも参加していただくことで、県南地方の方々との交流の場を提供した。

◆開催期日…平成 28 年 8 月 7 日

◆開催場所…白河駅前イベント広場ステージ・小峰通り

- ◆イベント概要…○伝統芸能の競演 ○白河関の踊り流し（県南地方 9 市町村参加）、安珍念仏踊り等
- 県南地方 9 市町村の太鼓の競演
- 白河ゆかたコンテスト



【一般枠:その他の地域】

継続3年目

しらかわマルシェ

【事業団体】公益財団法人 白河観光物産協会（白河市）

【事業内容】白河駅前で「しらかわマルシェ」を開催し、白河市はもとより西白河郡、東白川郡で採れた低農薬野菜や有機野菜、果物、地場産品等を販売し、生産者と地域住民、観光客の交流の場とするとともに、地元産品の再発見、地産地消の推進、県南地方のご当地キャラによるPR等を行った。

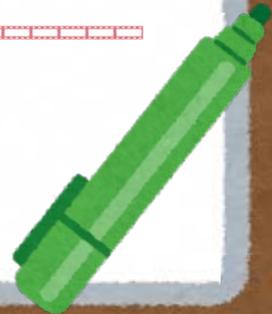
◆開催期日…平成28年6～11月までの毎月1回（計6回）

◆開催場所…白河駅前イベント広場

◆イベント概要

○県南地方の生産者等による青果物・加工品・苗木・切り花・手芸品・古着・特産品・飲食等の販売

○県南地方各市町村のご当地キャラ等による各市町村のPR、撮影会及び握手会



継続3年目

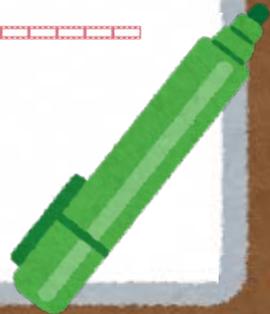
「ゴルフタウンしらかわ」推進プロジェクト

【事業団体】ゴルフタウンしらかわ推進協議会（白河市）

【事業内容】新白河駅から1時間圏内にある15カ所のゴルフ場が連携して、ゴルフ場利用者に県南地方の観光スポットを案内することにより観光入込数や滞在時間の増加につなげた。

また、県南地方の子どもたちを対象としたゴルフ体験会及びスナッグゴルフ（ゴルフの基礎を学ぶ簡易版ゴルフゲーム）の体験会を行い、小さい頃からゴルフに親しむことでゴルフ愛好者の裾野を広げ、ゴルフを通じた地域活性化と交流人口拡大に取り組む「ゴルフタウンしらかわ」を地域ぐるみで作り上げた。

- ◆実施内容…○ポスター、パンフレット、新聞及び雑誌掲載による、ゴルフタウンしらかわPR
- ゴルフタウンしらかわPRキャラバン
- 小・中学生を対象としたゴルフ体験会
- ご当地怪獣「ゴルバック」を活用したPR



継続3年目

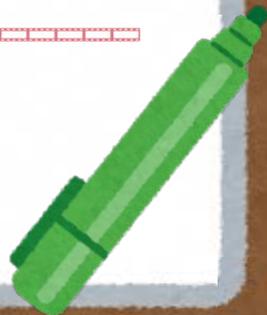
冒険ひろば in 棚倉

【事業団体】特定非営利活動法人元気づくりサポートセンターなんなん福島（棚倉町）

【事業内容】震災による風評被害で激減してしまった小中学生の各種体験教室をはじめとした首都圏からの誘客回復を図るため、棚倉町から比較的近距離にある郡山市や水戸市などの小中学生を対象に、歴史街歩きイベント及び乗馬・テニスの体験教室を開催した。

JR水郡線を利用して棚倉駅に集合し、棚倉歴史マイスターの案内のもと、城下町の町並み、亀ヶ城跡等を歩きながら、棚倉町の歴史と伝統、温かな人柄に触れるとともに、棚倉町の体験交流施設においてインストラクターの指導のもと、乗馬・テニス体験を行うことで、棚倉町の観光振興、そして首都圏からの小中学生の体験教室の実施数回復を図った。

- ◆開催期日…石川班（5月～7月）・大子班（8月～10月）
- ◆開催場所…ルネサンス棚倉及び棚倉町
- ◆体験内容…乗馬、テニス、歴史街歩き、お菓子作り、そば打ち体験



新規事業

農福連携で農業体験交流事業

【事業団体】社会福祉法人こころん（泉崎村）

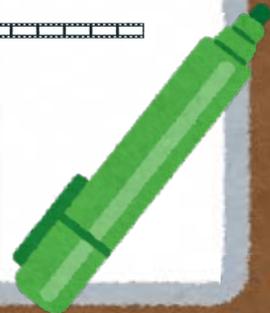
【事業内容】農福（農業と福祉）連携をテーマに、子ども、高齢者、障がい者などが参加する機会や場所を提供し、地域住民等と交流することのできる地域コミュニティーをつくることで、地域農産物の価値の見直しと新たな価値観の共有を図り、震災以降、依然として続いている地域農産物への風評の払拭及び耕作放棄地の解消を目指した。

◆実施内容…○地域の子どもたちを対象とする農作業体験の実施

○地域住民の憩いの場となる遊休農地を利用した自然栽培ハーブガーデンの整備

○大人の食育のための料理教室及び食育勉強会の実施

○地域の福祉施設間と連携しての自然栽培の米作りの研究



【一般枠:その他の地域】

新規事業

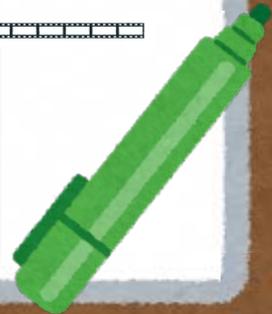
全国から「しらかわ」に集まれ！ 元気なジュニアゴルファー育成プロジェクト

【事業団体】全日本小学生ゴルフトーナメント in しらかわ実行委員会（棚倉町）

【事業内容】全国からゴルフが大好きな小学生を「しらかわ（県南地方）」に集め大会を開催するとともに、「ゴルフタウンしらかわ」と連携して県内外に PR することで、しらかわ地域と本県における風評の払拭及び地域の活性化を図るとともに、LPGA（日本女子プロゴルフ協会）との協力により、健全なジュニアゴルファーの育成を目指した。

◆実施内容…○「全日本小学生ゴルフトーナメント in しらかわ」の開催

OLPGA 所属の女子プロによるジュニアゴルファーへのマナー指導



【一般枠: 過疎・中山間地域】

継続3年目

持続可能な東白川山村交流 「多世代ライフシェアリング」事業

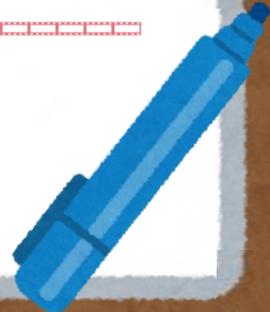
【事業団体】 特定非営利活動法人あぶくまエヌエスネット（鮫川村）

【事業内容】 首都圏在住の若者を対象に東白川の農山村での農業・林業等体験、首都圏での出前講座等を行い、若者の社会貢献活動のひとつとして東白川と継続的な交流が行われる仕組みの構築を目指した。

平成28年度は、首都圏在住の小中学生との交流も行った。

◆実施内容

- 首都圏の若者を対象とした体験交流事業（農業・林業体験）
- 米作りや田舎暮らしに関心を持つ人を対象にした休耕田復活プロジェクトと6次化製品の開発
- 4人以上の小グループを対象とした農業体験
- 首都圏在住の小中学生を対象としたサマーキャンプ（農業体験）



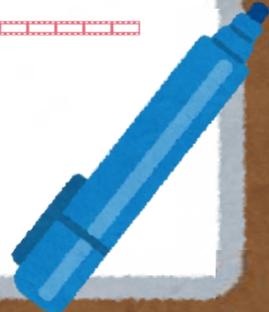
継続3年目

山水花の町「はなわのダリア」アピール事業

【事業団体】「はなわのダリア」アピール実行委員会（埴町）

【事業内容】 デスティネーションキャンペーンに向けて、埴町の知名度をさらに向上させるため、特産品のダリアによる地域づくりをPR するご当地キャラ「ダリちゃん」を活用しながら県内外においてPR 活動を行うとともに、ダリアの販路拡大につなげるための取組を行った。
平成28年度は、ダリアの咲き終えた1月～2月に道の駅はなわ周辺で「ダリちゃん」をデザインした「ダリちゃんイルミネーション」を実施し、開花時期以外にも「はなわのダリア」をPR することで、町内への誘客拡大及びダリアの町としての認知度の向上を図った。

- ◆実施内容…○「チームダリちゃん」による各種PRグッズ等を活用した県内外PR活動
- 公式ウェブサイト「Webダリちゃんの部屋」を活用したPR活動
- 「ダリちゃん」をデザインした「ダリちゃんイルミネーション」の開催



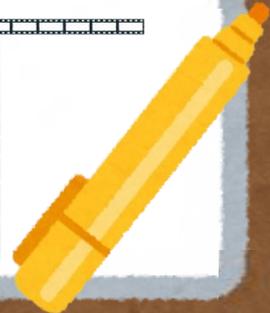
新規事業

矢塚地区交流推進事業

【事業団体】 一般社団法人矢塚明日香塾（埴町）

【事業内容】 少子高齢化により地区の住民の7割以上が高齢者である埴町矢塚地区の交流人口拡大と地域住民の生きがいづくりを目的に、地域住民の心のよりどころである矢塚分校（旧片貝小学校）、第1希望の森（分校裏）及び第2希望の森（からまつ峠）を整備・活用し、ミニサロン等を開催した。併せて、地区で採れる農産物を使用した矢塚ブランド品の商品化と販売先、販売方法等の検討を行い、地区のPRを行った。

- ◆実施内容…○第1、第2希望の森の整備（整備後は地区内外の住民を対象とした芋煮会等を開催）
 - 地区内外の高齢者を対象としたミニサロンの開催
 - 観光客と地区住民の交流の場の提供を目的とした矢塚分校の調理室の改修
 - 矢塚ブランド品（高菜饅頭、トマトジュース等）の商品化及び販売方法等の検討



新規事業

小高ふれあいの森公園づくり

【事業団体】 埴町小高区（埴町）

【事業内容】 世帯数が減少している埴町小高区において、地域の賑わいづくり及び交流人口拡大のため、地区の中心となる場所へ、住民はもとより地区外の住民との交流やイベントを開催できる公園づくりを実施する事業であり、平成 28 年度は、次年度以降の事業実施に向け、事業計画を策定した。

◆実施内容…○公園計画場所の調査

○計画書の作成

○先進地視察



※策定された事業計画に基づき整備している公園（平成 29 年 11 月撮影）



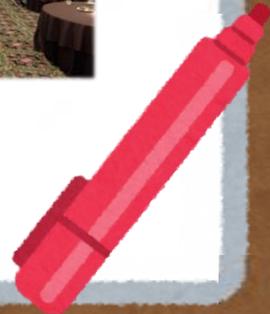
継続2年目

定住自立圏ふれあい促進事業

【事業団体】「ふれあいの場」創出事業実行委員会（県南地方9市町村）

【事業内容】「しらかわ地域定住自立圏」による連携促進のため、県南9市町村の独身男女を対象とした「出会いとふれあいの場」を創出する事業。

平成28年度は、結婚への意識改革を行うために婚活専門アドバイザーによるセミナーを行うとともに、男女混合による料理教室を開催し出会いの場を創出した。



新規事業

しらかわみらい移住定住促進事業

【事業団体】 白河市

【事業内容】 人口減少及び地域経済縮小を抑制し、若者や女性の定住を促進するため、「白河市みらい創造総合戦略」に基づき、地域に新たな産業や連携を生み出す「新規創業」に向けた育成・支援を行った。

また、首都圏での就活イベント等における地元企業の情報提供等の情報発信を通してUIJターンの促進を図るとともに、地元金融機関と連携して各種展示会及び商談会等へ出展し地元企業のPRを実施した。



新規事業

「にしごうに住みたいプロジェクト」
～空き家を利用した移住・定住促進事業～

【事業団体】 西郷村

【事業内容】 少子高齢化が進む西郷村では、近年空き家の増加が目に見える形で表れてきていることから、空き家実態調査及び所有者の意向調査を行い、村内の空き家の総数、各戸の現状及び所有者等の実態を把握した。

併せて、村外からの移住・定住の促進を目的に、移住・定住希望者向けのプロモーションビデオとリーフレットを制作し、各所でPRを実施した。

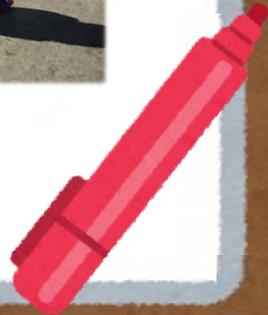


継続2年目

いずみざきへ「来て・見て・食べて！」

【事業団体】 泉崎村

【事業内容】 原子力災害による風評被害、近年の米価下落等により、農業経営に明るい展望が見いだせない状況を改善するため、泉崎村へ「来て、見て、食べて」知ってもらい村の魅力を対外へ発信することを目的に、近隣市町村の産品も含めた地場産品イベント「泉崎村収穫感謝祭」を11月3日に開催した。



新規事業

中島村シティプロモーション事業

【事業団体】 中島村

【事業内容】 人口減少と少子高齢化により、今後、地域の活力低下が懸念されていることから、人口減少を抑制するとともに移住・定住を促進し地域の活力を維持するため、村のPR動画及びパンフレットを制作し、県内外に中島村の魅力のPRを実施した。



継続2年目

やぶき大祭り開催事業

【事業団体】 矢吹町

【事業内容】 「やぶき大祭り夏祭り」・「やぶき大祭り秋祭り」として夏及び秋にイベントを開催し、伝統文化の継承、賑わいの創出、風評払拭を図った。近隣市町村からの商品の出店や太鼓等の演奏、ご当地キャラの参加等、地域 PR の効果を高めるため、県南地方各市町村との連携して実施した。

平成 28 年度は、平成 27 年 3 月に町内に開館した屋内外運動場「未来くる（みらくる）やぶき」との連携により、町内外からの子どもの参加者の増加を図った。



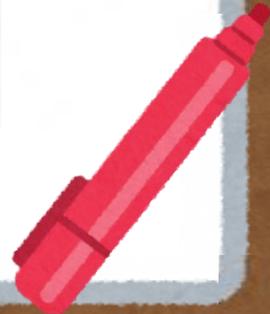
継続2年目

新棚倉藩物語ー町まるごとミュージアム！ー

【事業団体】 棚倉町

【事業内容】 国史跡に流麿寺、国重要文化財に馬場都々古別神社が指定されたことから、棚倉藩の歴史にスポットを当てたイベントを開催するとともに、東白川バスツアー等を開催し、町内外の人たちに棚倉町を楽しんでもらう事業。

平成28年度は、馬場都々古別神社や八槻都々古別神社等町内各所へ茶席を設け、町内外の人たちに町の伝統文化を体験していただく機会を設けるとともに、棚倉町をテーマにした歌や音楽の制作を行った。



継続2年目

矢祭町結婚支援事業

【事業団体】 矢祭町

【事業内容】 若者を結婚へと導き、少子高齢化に歯止めをかけるため、地域住民が結婚支援に取り組む仕組みを構築するとともに、矢祭町の観光振興の視点も加味した「出会いの場」イベントの開催等を行う事業。

平成28年度は、定住促進、特に若い女性を町へ呼び込むことを目的に、年間を通して町の魅力を県内外にアピールするイベントを企画・開催するとともに、毎月第3水曜には、仕事帰りの人たちを対象とする交流の場「おしゃべりカフェ」を開設した。



継続2年目

里山景観資源活用活性化事業

【事業団体】 鮫川村

【事業内容】 阿武隈高原の頂上部にある鮫川村には、農村の原風景である里山景観が残っていることから、里山景観を更に磨き上げる取組を引き続き実施した。
併せて、村の魅力を創出する将来の担い手の育成のため、協議会により担い手組織の検討を行った。

